

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホームいしい和泉

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 11 日 (18 : 30 ~ 19 : 50)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 中島 新谷 小幡 小島 宮岡 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	5			6
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	4			6
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	5			6
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		5	1		6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用開始前に基本情報をまとめ、書面にて情報共有できている・朝、夕の申し送り時や職員会にて職員間での情報共有を行っている・本人様への声かけを行い、慣れていただくようアプローチできている・サービス利用時、利用後など本人様・家族様とのコミュニケーションの機会を持ち必要な支援の把握、不安や不満の軽減に努めている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・シフト勤務のため、職員全員に細かな情報が伝えきれていない部分がある・家族様に利用者様の様子や伺ったことが積極的に伝えられていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・利用者様ごとの連絡ノートを活用するとともに、送迎時に家族様とコミュニケーションをはかり関係づくり、情報収集に努める	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 11 日 (18 : 30 ~ 19 : 50)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 中島 新谷 小幡 小島 宮岡 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	1	4		6
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	4	1		6
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	4	1		6
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	3	2		6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・本人様の「～したい」ことを支援できている・短期目標にて当面の目標を明確にし、目標を意識した支援を行っている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・当面の「～したい」支援は支援できているが、本人様の目標 (ゴール) が明確になっていない・全体でのミーティングが行えていないため、目標 (ゴール) がどこか共有できていない・実践した内容をミーティングできていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・日々の関わりの中で、本人様の話されるお言葉や思いを傾聴し、実現に繋げていく・職員会 (ミーティング) で全員が発言できる機会を設け、次の対応に行かしていく・全員が本人様の目標を理解し、関わっていけるよう周知する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 11 日 (18 : 30 ~ 19 : 50)

3. 日常生活の支援

メンバー 中島 新谷 小幡 小島 宮岡 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	5		6
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	5			6
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	4	1		6
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	4			6
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		6			6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ 個別の申し送りを用意し、職員が同じ支援ができるよう情報共有できている・ 朝夕の申し送り時、職員間で情報共有し支援できている・ 本人様の体調の変化、行動・言動、気持ちの変化を観察し対応できている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ 以前の暮らし方について把握しきれていない・ 食事の量が適切でない・ 自宅での生活環境の理解ができていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・ 以前の暮らし方について、本人様や家族様からお聞きし生活環境の理解に努める・ 個々の細かな対応について、同一対応が行えるよう日々の申し送りや個別のファイルに情報を記録し職員間で共有する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 11 日 (18 : 30 ~ 19 : 50)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 中島 新谷 小幡 小島 宮岡 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		2	4		6
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		3	3		6
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	1	1	6
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	3	2	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ 家族様、近いご友人の方との関係は理解できている・ 自宅での過ごし方について、家族様にお聞きしている・ 送迎時に困りごと等ないか、お聞きしている・ 地域との関係が切れないう、行事などに積極的に参加できている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ 事業所が接していない時間帯にどのように過ごされているか十分には把握できていない・ 担当民生委員に会えていない・ 地域との関係、地域の社会資源を十分に把握できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・ アセスメント時にご自宅での生活スタイルや人間関係、地域との関係性をお聞きし理解に努める・ 担当民生委員の方を把握し、コミュニケーションを図っていく・ 地域包括支援センターと連携を図り、地域資源の把握・情報収集に努める	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 11 日 (18 : 30 ~ 19 : 50)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 中島 新谷 小幡 小島 宮岡 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		2	2	2	6
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	4			6
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	4	1		6
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		6			6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・利用者様の状況に合わせて、適切な支援ができています・朝夕の申し送り、職員会（ミーティング）にて情報共有し支援ができています

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・地域の資源を把握しきれておらず、活用できていない・職員会（ミーティング）がしっかり機能していない

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・本人様への聞き取り、家族様へのご協力を仰ぐとともに、地域行事・資源を把握し行事やイベントに参加出来るよう支援を行う・職員会時（ミーティング）に個別カンファレンスの時間を設け、支援内容の確認・日々の関わりの中での変化について話し合い支援に繋げる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 11 日 (18 : 30 ~ 19 : 50)

6. 連携・協働

メンバー 中島 新谷 小幡 小島 宮岡 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		3	1	2	6
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		2		4	6
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		2	2	2	6
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		1	3	2	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・他のサービス機関と連絡を取り、相談・情報共有を行っている・地域の行事に参加できるものは参加している・夏休みの職場体験にて子供と接する機会がもてた	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・会議には決まった職員しか参加できていない・登録者以外の高齢者や子供が事業所を訪れることは殆どない・勤務 (シフト) の関係にて、地域行事に参加できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・勤務調整を行い交代でイベントや会議に参加できる機会を設ける。また、参加が難しくても、参加する職員に意見を伝え支援に繋げていく・地域の方が事業所に来ていただけるようイベントや行事を計画し、働きかけていく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 11 日 (18:30 ~ 19:50)

7. 運営

メンバー 中島 新谷 小幡 小島 宮岡 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?		4	1	1	6
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	3	1		6
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	1	1	6
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		1	4	1	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">意見を言える場があり、言えるときは言えている利用者様、家族様、地域からのご意見・苦情には速やかに対応している利用者様、家族様からのご意見・苦情があった場合、職員で話し合いを行い、対応している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">地域の拠点となるための協働した取組みが行えていない事業所のあり方について意見できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">職員会等で個人の意見を発言できる時間を設ける地域行事やイベントには積極的に参加し交流の機会を設け、関係作りを行っていく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 11 日 (18:30 ~ 19:50)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中島 新谷 小幡 小島 宮岡 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1	4		1	6
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2		3	6
③	地域連絡会に参加していますか			1	5	6
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		5		1	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ 職場内の研修には参加できている・ 職場外の研修に参加し、スキルアップに努めている (職員の一部)

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ 職場外の研修に参加できていない (職員の一部)・ 地域連絡会に参加できていない

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・ 研修や地域連絡会に参加できるよう勤務の調整を行う・ リスクマネジメントについて研修や勉強会を行い継続的に取り組む・ 事故報告書、ヒヤリハットをきちんと記入し情報共有する、また再発防止に向けて朝夕の申し送りや職員会 (ミーティング) で周知していく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 11 日 (18:30 ~ 19:50)

9. 人権・プライバシー

メンバー 中島 新谷 小幡 小島 宮岡 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6				6
②	虐待は行われていない	6				6
③	プライバシーが守られている	4	2			6
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	2		3	6
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	2			6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・研修等で身体拘束、虐待について学び身体拘束、虐待は行っていない ・プライバシー、個人情報の取り扱いについて研修し、管理できている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・成年後見人制度については対象者がいないため活用できていない ・成年後見人制度について理解できていない ・記録用紙等が誰でも見える状態で置かれている場合がある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・成年後見人制度について学ぶ研修に参加し、理解に努める ・記録物は誰でも見える状態で放置せず、所定の位置に戻す ・個人情報の取り扱い、プライバシーなど今後も研修・勉強会を行い、管理をしていく	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 ヨシケンコーポレーション	代表者	代表取締役 河本 英樹	法人・ 事業所 の特徴	会社理念：「素直な心」「初心を忘れない」「思いやりの心」 事業所理念：なじみの暮らしをいつまでも……。思いに寄り添い、心を大切にします。 ご利用者様の思いや願いを尊重し、生まれ育った町で、長年住み慣れたなじみの地域で、ご本人らしい生活が送れるように支えます。
事業所名	小規模多機能ホーム いしい和泉	管理者	山本 千里		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0 人	0 人	3 人	2 人	0 人	1 人	1 人	5 人	0 人	12 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			職員が取り組んでいることはわかる。グループホームの職員との区別ができない。	運営推進会議等には職員が交代で出席し、職員全員が関わっていけるようにします。
B. 事業所のしつらえ・環境			不快なおいには感じないし、新しく綺麗。来てみたい、交流を持ちたいおもいはあるが事業所には来づらい。	今後も環境整備を行い、清潔が保たれるようにします。地域の方に来ていただけるような行事を企画・ご案内し、お越しいただける機会をつくっていきます。
C. 事業所と地域のかかわり			施設があること知っているが、併設事業所との区別がわからない。散歩中に見かけ、挨拶も出来ているが施設職員だとわからない。施設に来づらいと思っている方が多いのではないかと。自分がどのサービスを利用したらいいかわからない方も多。	運営推進会議や勉強会等で小規模多機能ホームの事業内容・役割・どのような取り組みを行っているのかご説明していきます。地域行事への積極的参加、職員からの挨拶を心掛け、顔見知りの関係になれるよう努めていきます。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			地域行事に参加している姿は見かけません。広報誌にていろいろな所に出かけているのがわかる。	施設がある地域以外の行事には参加できていないため、利用者様がお住いの地区の行事にも参加できるようにしていきます。
E. 運営推進会議を活かした取組み			地域に高齢者は非常に多い。民生委員の会でも話し合い、協力していきたい。	地域の高齢者の方の把握が出来ておりません。民生委員の方々と協力し、情報共有・支援に繋げていきたいと思ます。
F. 事業所の防災・災害対策			地域の防災訓練の予定を会合後お知らせします。	地域の防災訓練にも参加させていただき、協力体制を図ってきたい。また、施設の防災訓練日時を事前にお知らせさせていただき、参加へのお声掛けをしていきたいと思ます。また実施状況については運営推進会議にてご報告していきます。